

科目名	絵本と童謡の世界		Subject	The world of picture books & nursery rhymes				
サブタイトル	絵本や童謡から、現代社会に生きる私たちにとって大切な様々なテーマを考える。							
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」					
開講年次	開講時期	必修／選択	DP 1 知識・技能	DP 2 主体的行動力	DP 3 課題解決能力	DP 4 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	DP 5 日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	DP 6 美しく生きる力を実践できる能力
2 年	後期	選択						
授業形態	単位	時間						
演習	1 単位	30 時間		○	○	◎	○	
ゲストスピーカー招聘回								
教員名	織江 りょう			メールアドレス	ryo.orie@・・・			
教員の略歴	童謡詩人。日本児童文芸家協会会員。元日本童謡協会常任理事。児童文学総合雑誌「ざわざわ」編集委員。同人誌「平成童謡」（星の会）所属。							
実践的教育	○ 早稲田大学第一文学部心理学科卒業。童謡詩人としての知識や経験をもとに多くの作品に触れることで、より柔軟な思考力が身につくように指導します。							
オフィスアワー	授業の前後30分に直接声をかけてください。							

科目の概要								
世界の優れた名作絵本や日本の名作絵本、また日本独自の文化所産である童謡の扉を開き、数多くのすばらしい作品にふれることで、その豊かな世界から生きる喜びを見つめます。絵本や童謡には、現代社会に生きる私たちにとって大切な様々なテーマが描かれています。「幸せとはなにか」「ともだちや家族との関係」や「生きることの意味」などがとてもシンプルに描かれています。それらをもう一度見直すことで、多様な価値観や考え方を理解し受け入れる能力が身につく、これからの生き方がとても豊かになります。講義は「共感する力」とともに「相手の立場に立って考えることのできる力」等柔軟な思考力が自然と身につきます。講義・実作・合評を通して、そこに描かれた世界を読み解き、みなさんとともに考えていきます。本講座では絵本・童謡の知識を広げると同時に、「ものの見方・考え方」「読む力」「書く力」を身につけることができます。最後には、学生一人ひとりの創作作品（童謡詩）を集め冊子として完成できればと思います。								
授業方法								
対面	オンライン	ハイブリッド	ディスカッション	プレゼンテーション	作品制作			
○	-	-	あり	-	あり			
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）								
ディプロマポリシー	授業の目標							
DP4	絵本や童謡の考え方を深く理解することで、絵や言葉によって学生が自分の考えを自由に表現することができる。							
DP2	学生一人ひとりの考えを、主体的に言葉にして詩作品化することができる。							
DP3	学生一人ひとりの視点で対象を理解し、言葉によって表現することができる。							
DP5	日本独自の文化的所産である童謡を理解し、学生一人ひとりが豊かな感性を身につけることができる。							
教科書・教材								
教科書	『日本童謡集』与田準一編 岩波文庫							
参考文献								
各自準備教材								
評価方法								
筆記試験	実技試験	受講態度	小テスト	レポート	プレゼンテーション	作品	課題	その他
-	-	-	-	-	20%	30%	50%	-
なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。								
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法								
提出された感想文・レポートにコメントを添えて返却。								
履修上の条件・注意								
私語、居眠り、飲食、携帯電話の使用、授業の妨げと判断された場合は成績に影響することがあります。積極的な授業参加が不可欠です。 ※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。								
本科目履修と関連する資格								

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第 1 回	「絵本・童謡の世界」オリエンテーション （15 回の授業の展開を知る） 課題レポート、単位取得について	「ものの見方・ものごころ」について。文学の視点について知り述べるができる。	これから展開される 15 回の授業の内容をシラバスで確認する。金子みすゞの童謡について予め調べておく。	60 分
第 2 回	金子みすゞの童謡①	金子みすゞの童謡作品にふれて、その世界観を共有することができる。	日本童謡集などの資料により、金子みすゞを更に調べる。（復習） まど・みちお、佐藤義美、阪田寛夫を調べておく。（予習）	60 分
第 3 回	金子みすゞの童謡②	金子みすゞの童謡作品にふれて、その世界観をより深く共有することができる。	金子みすゞの童謡作品の中から 1 作品を選び論評し、レポートを作成する。（復習）	180 分
第 4 回	まど・みちお、佐藤義美、阪田寛夫の童謡	まど・みちお他の童謡にふれて、その世界観を共有することができる。	童謡文学の成り立ちを纏める。（復習） 北原白秋、野口雨情、西條八十について予め、調べておく。（予習）	60 分
第 5 回	童謡の歴史① 童謡の起源とその時代背景	唱歌と童謡の関係を時代背景から探ることができる。	北原白秋、野口雨情、西條八十の作品を論評し、レポートを作成する。（復習）	180 分
第 6 回	童謡の歴史②雑誌「赤い鳥」② 「大正の 3 大童謡詩人」 北原白秋、野口雨情、西條八十 「童話」「金の船」その他の詩人たち	童謡のジャンルを創始した 3 人の詩人たち他の作品に触れ、概要を説明することができる。	第 5 回～第 6 回の授業で学んだ「童謡の歴史」を纏める。（復習） 提示した資料を予め読んでおく。（予習） 「赤とんぼ」の作者三木露風、島木赤彦、新美南吉等読む	90 分
第 7 回	童謡作法①（比喩、倒置法など）	文章創作のための基礎知識を身につけ、例を挙げることができる。	比喩、倒置法を再確認して、内容を纏める。（復習） 提示した資料を予め読んでおく。（予習）	60 分
第 8 回	童謡作法②（言葉のデッサン）	対象を言葉で表現する視点を身につけ、例を挙げることが出来る。	言葉のデッサンの作品を纏める。（復習） 作品発表の準備をする。（予習）	60 分
第 9 回	作品発表・合評（総評）	一人ひとりが創作した言葉のデッサン作品を発表・合評することで他者と共感することができる。	完成した作品の感想を纏める。（復習）レポートを作成する。	60 分
第 1 0 回	世界の名作絵本①（近代）	世界の名作絵本を広く知り、知識を深め、評価することができる。	今回の授業で触れたテーマや作者の意図など、討議した内容を振り返り、感想を纏める。（復習）	60 分
第 1 1 回	世界の名作絵本②（現代）	世界の名作絵本を広く知り、知識を深め、学びを述べるができる。	今回の授業で触れたテーマや作者の意図など、討議した内容を振り返り、感想を纏める。（復習）	60 分
第 1 2 回	日本の名作絵本①（近代）	日本の名作絵本を広く知り、知識を深め他者に説明することができる。	今回の授業で触れたテーマや作者の意図など、討議した内容を振り返り、感想を纏める。（復習）	60 分
第 1 3 回	日本の名作絵本②（現代）	日本の名作絵本を広く知り、知識を深め、自分と他者の考えを比較することができる。	今回の授業で触れたテーマや作者の意図など、討議した内容を振り返り、感想を纏める。（復習） 新美南吉と宮沢賢治について調べる。（予習） 60 分	60 分
第 1 4 回	詩と絵本 新美南吉の作品に触れる	詩と絵本の間を広く知り、知識を深め、学びを説明することができる。	新美南吉の詩と絵本の世界を理解した内容を纏める。（復習）	
第 1 5 回	詩と絵本 宮沢賢治の作品に触れる。	詩と絵本の間を広く知り、知識を深め、学びを説明することができる。	宮沢賢治の詩と絵本の世界を理解した内容を纏める。（復習）	60 分